

エクサンプロヴァンス市交流都市締結10周年を迎えます

熊本市とエクサンプロヴァンス市は、2013年2月に「交流都市」協定を締結して以来、さまざまな分野で交流を重ね、今年10周年を迎えました。

エクサンプロヴァンス市は古くから地域の中心として栄え、オペラ祭をはじめ、セザンヌの愛した故郷としても世界中の人々を魅了する世界有数の文化・観光都市です。また、人口約15万人のうち、学生が4万5千人を占める若者の多い都市でもあります。



(国際課 ☎096-328-2070)

10周年記念事業

「トークイベント ～子育てしたくなるまちづくり～」

10周年を記念して、「子育てしたくなるまちづくり」をテーマにトークセッションを開催します。

当日は、子育てひろば・キッズサロンもご利用できますので、ぜひお子さんと一緒にご参加ください。

内 容:エクサンプロヴァンス市長の基調講演

トークセッション 熊本市長 大西 一史

エクサンプロヴァンス市長 ソフィ ジョワサン

熊本市現代美術館館長 日比野 克彦

日 時:5月30日(火) 午前10時半～(予定)

場 所:熊本市現代美術館(ホームギャラリー)

定 員:70人(先着順)

申込期間:5月8日(月)～22日(月) 午後5時まで

申込先:熊本市国際課ホームページまたは電話で氏名、連絡先と参加人数をお知らせください。お子さんとご一緒の場合は、お子さんの年齢もお知らせください。

※熊本市現代美術館は当日が休館日のため、事前申込が必要です。

※フランスからの渡航状況により、予定が変更になる場合があります。



5月は消費者月間です！ デジタルで快適、消費生活術～デジタル社会の進展と消費者のくらし～

社会のデジタル化が進むことによって、多様なコミュニケーションやサービスの利用が可能となったことに伴い、SNSなどによる情報収集・発信やオンライン消費の普及等、私たちの生活は非常に便利になり、楽しみ方の幅は拡大しています。

一方で、デジタル化に伴う新たな消費者トラブルも発生しており、デジタルサービスの仕組みやそのリスクの理解、さまざまな情報の正確さを見極める力や、適切に活用するための情報モラル等を身に付けることが必要です。

消費者トラブルで困ったときは、一人で悩まず、まずはご相談ください。

「消費者ホットライン」局番なしの「188」(午前10時～午後4時)では土・日・祝日も相談を受け付けています。

令和4年度熊本市高校生消費者啓発ポスターコンテスト受賞作品をご紹介します！

最優秀賞



「気をつけて！契約の沼」
熊本信愛女学院高等学校
谷本さん

優秀賞



「安易な恐怖」
必由館高等学校 田尻さん



「その課金は本当に必要なのか？」
尚綱高等学校 谷山さん



「NO!!!」
尚綱高等学校 林さん

最優秀賞を受賞した谷本さんの作品をポスター化し、5月の消費者月間中に消費者啓発の一環として、市関係部署に掲示します。ぜひご覧ください。(消費者センター ☎096-353-2500)



農水産業版

畜産経営の現状や課題などをテーマに、畜産農業者の皆さんと意見交換を行いました。



飼料価格が大幅に上昇しているため、行政の支援をお願いしたい。

昨今の飼料価格の高騰は、非常に深刻な問題と考えております。本市としましては、状況を注視しながら、局面に応じた効果的な独自の支援策も含めて検討してまいります。

(検討の結果、飼料価格高騰等の影響を受けた熊本市の畜産経営体の方に対し、経営継続を支援するための熊本市畜産経営継続緊急支援事業を実施しました。)



各種補助金等の申請手続きに際し、多くの時間と手間がかかる。これまで以上に、行政からのサポート体制を強化してもらえないか。

より多くの皆さんに補助金をご活用いただけるよう、事務負担の軽減に向け、国や県と連携してサポート体制を強化してまいります。また、皆さんのご意見等をいただきながら、事業の改善に向けた取り組みを進めてまいりますので、担当職員へご相談いただければと思います。



東部堆肥センターにおける家畜の排せつ物の受け入れ料金について、値上げの話が出ているが、現状では非常に厳しい。しばらくの間、据え置いていただけないか。

飼料価格の高騰など、現在の社会情勢を踏まえ、当面の間は据え置く方針です。

※内容は開催日時点のものです。